

# つかむ段階



## こんな児童の姿を目指して

- 本時の課題に対し「考えてみたい」「やってみたい」などと意欲的に取り組む気持ちをもっている。
- 本時の課題に取り組む必然性を感じ、「問い」を明確にもっている。

## 自分の授業を振り返って

※今の自分のステップは・・・【ステップ  】

【ステップ1】授業の中で「めあて」を板書し、児童に示していますか？

【ステップ2】「めあて」は、1時間の授業で何ができるようになればよいのか、児童に理解させることができているですか？

【ステップ3】「めあて」は、本時の課題に取り組む必然性をもたせ、児童の発言を取り上げながら児童と一緒につくっていますか？

## 次のステップを目指して

授業の質的改善に向けて、次の授業で取り入れたい手立てをチェックしましょう。授業が終わったら、目指す児童の姿が見られたか振り返ってみましょう。



| 授業に取り入れる手立て <a href="#">実践例はこちら！</a>  | 取り入れたい手立てに✓ | 振り返り  |
|--|-------------|-------|
| (ア) 資料の提示を工夫する。  |             | ◎ ○ △ |
| (イ) 既習の内容との違いを感じさせる。   |             | ◎ ○ △ |
| (ウ) 考えや予想がずれる場面を設定する。  |             | ◎ ○ △ |
| (エ) 身近な題材から問題を設定する。  |             | ◎ ○ △ |

授業中、以下の視点を意識しましょう。授業が終わったら振り返ってみましょう。

| 授業の質的改善の視点         | 意識することに✓ | 振り返り  |
|--------------------|----------|-------|
| 児童から引き出したい言葉を意識する。 |          | ◎ ○ △ |
| 児童の気付きや発言に問い返す。    |          | ◎ ○ △ |

チェックした日

チェックした日

チェックした日

# 見通す段階



## こんな児童の姿を目指して

- これまでの学習を基に、「このようにすれば解決できそうだ」という解決の見通しをもっている。
- これまでの学習を基に、「こうなりそうだ」という結果の見通しをもっている。

## 自分の授業を振り返って

※今の自分のステップは・・・【ステップ  】

【ステップ1】 問題解決の方法や結果の見通しを、児童に示していますか？

【ステップ2】 児童の発言を取り上げながら、見通しをもたせていますか？

【ステップ3】 これまでの学習を基に「このようにしたらよさそうだ」「このようにしてみよう」などと、問題解決に向けたイメージをもてる見通しを全員にもたせていますか？

## 次のステップを目指して

授業の質的改善に向けて、次の授業で取り入れたい手立てをチェックしましょう。  
授業が終わったら、目指す児童の姿が見られたか振り返ってみましょう。



| 授業に取り入れる手立て <small>実践例はこちら！</small> <a href="#">Click</a> | 取り入れたい手立てに✓ | 振り返り  |
|---|-------------|-------|
| (ア) どこまで解決の見通しや結果の見通しをもたせるかを明確にする。                        |             | ◎ ○ △ |
| (イ) これまでの学習を振り返る時間を設定する。                                  |             | ◎ ○ △ |
| (ウ) 解決の方法や結果について、全員で共有する前に、児童が一人で考えたり少人数で話し合ったりする時間を設定する。 |             | ◎ ○ △ |
| (エ) 発表された見通しについて、その意味や妥当性を少人数で話し合う時間を設定する。                |             | ◎ ○ △ |

授業中、以下の視点を意識しましょう。授業が終わったら振り返ってみましょう。

| 授業の質的改善の視点           | 意識することに✓ | 振り返り  |
|----------------------|----------|-------|
| 児童の気づきや発言に問い返す。      |          | ◎ ○ △ |
| 一部の児童の見通しだけで進めていかない。 |          | ◎ ○ △ |

チェックした日

チェックした日

チェックした日

# 自力解決段階

## こんな児童の姿を目指して



- 児童自身が「問い」をもち、進んで問題解決に取り組んでいる。
- 分からないことも含めて、自分の考えを粘り強く表現しようとしている。
- 相手意識をもって自分の考えを表現しようとしている。
- 答えが出たら終わりではなく、他の方法を考えようとしている

## 自分の授業を振り返って

※今の自分のステップは・・・【ステップ  】

- 【ステップ1】見通しを基に、自分なりに考えさせたり表現させたりしていますか？
- 【ステップ2】式と答えだけでなく、図や言葉なども使って、考えさせたり表現させたりしていますか？
- 【ステップ3】他の方法で考えたり、より伝わりやすい方法で表現したりするなど、答えを求めた後にすることを児童に理解させていますか？

## 次のステップを目指して

授業の質的改善に向けて、次の授業で取り入れたい手立てをチェックしましょう。  
授業が終わったら、目指す児童の姿が見られたか振り返ってみましょう。



| 授業に取り入れる手立て <small>実践例はこちら!</small> <a href="#">Click</a> | 取り入れたい手立てに✓ | 振り返り  |
|---|-------------|-------|
| (ア)途中までも自分の考えをもてるように、ヒントコーナーを設定する。                        |             | ◎ ○ △ |
| (イ)自分の考えをもてていない児童が複数いる場合は教師の近くに呼んで、途中まで一緒に考える。            |             | ◎ ○ △ |
| (ウ)判定基準を伝える場を設定する。  |             | ◎ ○ △ |

授業中、以下の視点を意識しましょう。授業が終わったら振り返ってみましょう。

| 授業の質的改善の視点            | 意識することに✓ | 振り返り  |
|-----------------------|----------|-------|
| 粘り強く取り組む姿を価値付ける。      |          | ◎ ○ △ |
| 多様な考えを書いている姿を価値付ける。   |          | ◎ ○ △ |
| 人に伝えようと取り組む姿を価値付ける。   |          | ◎ ○ △ |
| 考えを広げたり深めたりする姿を価値付ける。 |          | ◎ ○ △ |

チェックした日

チェックした日

チェックした日

# 学び合う段階（ペア・グループ）

## こんな児童の姿を目指して



- 相手の考えを聞き、意見を伝えたり質問をしたりしている。
- 数学的な表現（図や式や言葉などを関連付けて）を用いて筋道を立てて説明している。
- 互いの考えや表現を比較したり、妥当性を検討したりして、よりよい考え方や表現の仕方などを話し合っている。

## 自分の授業を振り返って

※今の自分のステップは・・・【ステップ  】

- 【ステップ1】 ペアやグループで、自分の考えを表現したり説明したりする活動を取り入れていますか？
- 【ステップ2】 話し合う目的を明確にして、表現したり説明したりする活動に取り組まっていますか？
- 【ステップ3】 児童に必然性をもたせ、意欲的に表現したり説明したりする活動に取り組まっていますか？

## 次のステップを目指して

授業の質的改善に向けて、次の授業で取り入れたい手立てをチェックしましょう。授業が終わったら、目指す児童の姿が見られたか振り返ってみましょう。



| 授業に取り入れる手立て <small>実践例はこちら！</small> <a href="#">Click</a>  | 取り入れたい手立てに✓ | 振り返り  |
|--|-------------|-------|
| (ア) 話し合う目的を明確にする。<br>「考えを紹介し合う」「よりよい方法を選ぶ」「分からないことを教え合う」など |             | ◎ ○ △ |
| (イ) 相手意識をもった説明の仕方を示す。<br>「相手にノートを見せる」「指し示しながら説明する」など       |             | ◎ ○ △ |
| (ウ) 相手の説明に質問をしたり、意見を言ったりする場を設定する。                          |             | ◎ ○ △ |
| (エ) 話し合った後に、自分や相手の考え、表現の変容や高まりを振り返る場を設定する。                 |             | ◎ ○ △ |

授業中、以下の視点を意識しましょう。授業が終わったら振り返ってみましょう。

| 授業の質的改善の視点                              | 意識することに✓ | 振り返り  |
|---|----------|-------|
| 考えを確認したり、広げたり深めたりするために、ペアやグループでの活動を生かす。 |          | ◎ ○ △ |

チェックした日

チェックした日

チェックした日

# 学び合う段階（全体）

## こんな児童の姿を目指して



- 簡潔・明瞭・的確の視点で自分の考えを表現したり、説明したりしている。
- よりよい考えに高めたり事柄の本質を明らかにしたりしようとしている。
- 新たに得た知識や技能を既習の内容と関連付け、発展的・統合的に考えようとしている。

## 自分の授業を振り返って

※今の自分のステップは・・・【ステップ  】

- 【ステップ1】 児童の考えを学級全体で共有する活動になっていますか？
- 【ステップ2】 一部の児童の発表で進むのではなく、児童同士の考えをつなぎ、児童同士の交流を通して、考えの根拠を明らかにする活動になっていますか？
- 【ステップ3】 児童同士の考えを比較・検討することで、よりよい問題解決の方法を見いだしたり、既習の内容と関連付けて統合的に考えたりする活動になっていますか？

## 次のステップを目指して

授業の質的改善に向けて、次の授業で取り入れたい手立てをチェックしましょう。  
授業が終わったら、目指す児童の姿が見られたか振り返ってみましょう。



| 授業に取り入れる手立て  | 実践例はこちら! <a href="#">Click</a> | 取り入れたい手立てに✓ | 振り返り  |
|--|--------------------------------|-------------|-------|
| (ア) 発表された図や式のみを提示して解釈したり、関連付けたりする場を設定する。   |                                |             | ◎ ○ △ |
| (イ) 発表を区切り、続きを考えたり、発表したことを他の児童が再現したりする場を設定する。  |                                |             | ◎ ○ △ |
| (ウ) 授業のねらいに応じた視点を基に、複数の考えの共通点を考えたり、よりよい考えを検討したりする場を設定する。                             |                                |             | ◎ ○ △ |
| (エ) 考えの共通点や相違点に目を向けて表現したり説明したりすることで、これまでの学習と関連付けたり、より根拠を明らかにしたり、よりよい考えに高めたりする場を設定する。 |                                |             | ◎ ○ △ |
| (オ) 問題解決の過程が分かるように、キーワードとなる数学的な見方・考え方を明確にした板書計画を立てる。                                 |                                |             | ◎ ○ △ |

授業中、以下の視点を意識しましょう。授業が終わったら振り返ってみましょう。

| 授業の質的改善の視点   | 意識することに✓ | 振り返り  |
|--|----------|-------|
| 適宜、少人数での相談の場を設定し、出された考えを全ての児童が検討したり、発展的・統合的に考えたりするように意識する。 |          | ◎ ○ △ |
| 一部の児童の発表で問題解決してしまわないよう意識する。                                |          | ◎ ○ △ |

チェックした日



チェックした日



チェックした日



# まとめる段階



## こんな児童の姿を目指して

- どのようなめあてがあって、どのように解決したのかを振り返り、新たな「問い」を見いだしている。
- 新たに得た知識や技能を、既習の内容や日常の場面などと関連付けて捉えている。

## 自分の授業を振り返って

※今の自分のステップは・・・【ステップ  】

- 【ステップ1】 学習内容の「まとめ」を板書していますか？
- 【ステップ2】 「まとめ」は「めあて」に対応したものになっていますか？
- 【ステップ3】 児童の発言を取り上げながら「まとめ」を行うことやキーワード・文の書き出しなどを示して、児童が「まとめ」を行うことができるようにしていますか？

## 次のステップを目指して

授業の質的改善に向けて、次の授業で取り入れたい手立てをチェックしましょう。授業が終わったら、目指す児童の姿が見られたか振り返ってみましょう。



| 授業に取り入れる手立て <a href="#">実践例はこちら！</a>              | 取り入れたい手立てに✓ | 振り返り  |
|---|-------------|-------|
| (ア) 学習内容や問題解決の過程をまとめることができるように、児童の思考の流れが分かる板書を行う。 |             | ◎ ○ △ |
| (イ) 「めあて」や「見通し」の内容を振り返る場を設定する。                    |             | ◎ ○ △ |
| (ウ) 振り返りの視点を明確にする。                                |             | ◎ ○ △ |

授業中、以下の視点を意識しましょう。授業が終わったら振り返ってみましょう。

| 授業の質的改善の視点                       | 意識することに✓ | 振り返り  |
|----------------------------------|----------|-------|
| 本時の目標を基に、まとめのポイントとなる言葉を明らかにしておく。 |          | ◎ ○ △ |
| 児童の発言を取り入れながらまとめる。               |          | ◎ ○ △ |

チェックした日

チェックした日

チェックした日